

「脊髄上衣下腫 MRI の ribbon sign の有用性の検討」

研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

2009年4月から2020年3月に日本脊髄外科学会共同研究参加施設（山梨大学医学部附属病院脳神経外科含む）で脊髄腫瘍の手術を受けた方へ

2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ～ 論文承認まで

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

提供開始予定日：2024年7月1日

4. 研究の目的

本研究は、稀な脊髄腫瘍である脊髄上衣下腫のMRIの特徴的所見を明らかにし、術前診断の正確性を向上させることが目的です。研究の主任の米国のGeorge Jallo先生が151例の脊髄髄内腫瘍の術前MRI画像を検討し、このうち上衣下腫の9/10例（90%）でT2高信号を呈する腫瘍内部にリボン状に等信号の領域がみられ、他の腫瘍には同様の所見が見られなかったことより“ribbon sign”として、術前に脊髄上衣下腫と診断する放射線学的指標となりうることを報告されました。しかしながら、この検討は症例数が限られていることや、手術で病理診断が確定した症例のみの検討であり、この所見の有用性については更に多数の症例での検証が必要です。我々は2021年～2023年に実施した日本脊髄外科学会の共同研究において1033例の脊髄髄内腫瘍の手術症例を集積し、このうちこれまでの脊髄上衣下腫の手術症例の報告では最大のシリーズとなる26例について手術治療成績や機能予後および画像所見の特徴について報告してきました。今回以前の研究で集積したMRIの画像情報を研究協力者として提供し、脊髄上衣下腫のMRIでのribbon signの特異性について検証します。

5. 研究の方法

脊髄外科学会で実施した先行研究（脊髄髄内腫瘍の治療成績と予後改善因子の解明）で、多施設から集積された脊髄上衣下腫の情報を二次利用させていただきます。2023年に発表した研究で18施設26症例の術前MRI画像を研究主任施設（Johns Hopkins All Children's Hospital）に提供し、主任施設で集積された症例の画像所見を検証し、上衣下腫におけるribbon signの頻度とその意義を検証します。

6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：先行研究で集積した脊髄上衣下腫26例の術前MRI画像

7. 外部への試料・情報の提供

収集した試料・情報は、氏名等の特定の個人を識別することができる記述を削除し、代わりに研究用の番号を付与し、パスワード設定したファイルをメールで送付することにより、米国の研究機関に提供します。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

米国における個人情報保護に関する制度については個人情報保護委員会のWEBページをご覧ください。

(URL : <https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku>)

また、提供先の研究機関においては、OECD プライバシーガイドラインを全て遵守してあなたのデータを取り扱うことを確認しています。

8. 研究組織

【研究代表者】

所属：Johns Hopkins All Children's Hospital Professor George Jallo

【既存試料・情報の提供のみを行う機関】

所属：山梨大学 脳神経外科講座 病院准教授 氏名：八木 貴

【先行研究参加施設】

日本脊髄外科学会の先行研究で脊髄上衣腫手術症例の情報を提供し発表した所属 18 施設

所属：山梨大学 脳神経外科講座 病院准教授 氏名：八木 貴

所属：愛知医大 脳神経外科講座 脊椎脊髄センター部長 氏名：原 政人

所属：宇都宮脳脊髄センター 脳神経外科 氏名：糸岐一茂

所属：岡山大学 脳神経外科講座 准教授 氏名：安原隆雄

所属：北野病院 副部長 氏名：林英樹

所属：札幌麻生脳神経外科病院 院長 氏名：飛騨一利

所属：東京慈恵会医大 脳神経外科学 講師 氏名：大橋洋輝

所属：獨協医科大学 脳神経外科 准教授 氏名：黒川 龍

所属：都立神経病院 脳神経外科 部長 氏名：高井敬介

所属：中村記念病院 脳神経外科 副部長 氏名：大竹安史

所属：奈良県立医大 脳神経外科 講師 氏名：竹島靖浩

所属：新潟市民病院 脳神経外科 部長： 氏名：斉藤明彦

所属：藤田医大 脳神経外科 教授 氏名：井上辰志

所属：北海道大学 脳神経外科 助教 氏名：岩崎素之

所属：北海道脳神経外科記念病院 脳神経外科 院長 氏名：小柳 泉

所属：三重大学 脊髄末梢神経低侵襲外科学 教授：氏名：水野正喜

所属：守口生野記念病院 脳神経外科 院長 氏名：西川 節

所属：聖マリアンナ医科大学 脳神経外科 教授 氏名：村田英俊

9. 試料・情報の管理について責任を有する者

国立大学法人山梨大学

10. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

11. 利益相反について

本研究は、山梨大学脳神経外科講座の研究費を用いて実施します。この研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

12. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に試料・情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

担当者の所属・氏名：山梨大学 脳神経外科講座 病院准教授 八木 貴

住所：〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

メールアドレス：yagit@yamanashi.ac.jp

FAX：055-274-2468

<研究代表者>

所属・氏名：Johns Hopkins All Children's Hospital Dr. George Jallo

メールアドレス：gjallo1@jhu.edu